



11/26(火)に、本校のスクールカウンセラー立松容子先生による保護者向け子育て講座がありました。「思春期に寄り添うために」という内容で、前半の理解篇では、思春期ではどんなことが起きているのか心理学から見た思春期の特色を考え、後半の実践編では、思春期の子どもとどう関わるとよいのか、スクールカウンセラーと一緒に考えました。

かつて思春期にいた自分の心と体と対話しながら、親として子どもの思春期を考えることにより、お子様との新しいチャンネルを開くヒントを得ることができたのではないのでしょうか。

立松先生のおだやかな口調に癒され、終始なごやかな雰囲気、時には涙あり笑いありの有意義な時間を過ごすことができました。

雨の降る寒い日にもかかわらず、ご参加いただきありがとうございました。

【参加していただいた保護者の感想】

- ・ 思春期まっただ中の子どもにどう声かけ・対応していいのが悩んでいましたので、参考になりました。
- ・ 子どもに寄り添っていたつもりでしたが、今思うと、言うてはいけなかったと思う言葉に気付かされました。傾聴と共感できるように心がけたいです。
- ・ 心にささる事が多く、思わず涙が出てしまいました。
- ・ 思春期の子どもは言語化するのが難しく、心の不調が身体に表れているのが納得できました。親が待つ・見守るのは、本当に難しいですが、本日の講座を聞いて、努力しようと思いました。